

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援センター さざんかキッズ			
○保護者評価実施期間	2026年 11月 1日		～	2026年 11月 30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	57名	(回答者数)	48名
○従業者評価実施期間	2026年 3月 20日		～	2026年 3月 25日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数)	5名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 6月 22日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	アセスメントに沿った園児の評価と、保護者のニーズに合わせた個別支援計画、園児の状況を伝えるモニタリングの作成をしている事	独自のアセスメント表を用いている 保護者のニーズを聞くための面談を実施している	クラス会議などでお子さんの状況を職員同士共有し、よりよい支援に繋げていく
2	連絡帳、電話連絡、面談など丁寧な保護者支援をしている事	保護者支援の情報を職員全体で周知し、保護者とのお約束事をきちんと把握し寄り添っている	保護者のニーズを聞き取り、より丁寧な対応をしていく
3	日々の積み重ねによる園児の成長への支援	丁寧な療育のために、小集団、複数担任による支援を行なっている 日々の日課を繰り返すことで、見通しを持って安心して過ごせる環境作り	保育者間でのお子さんの情報共有を充実させていき、安心安全な療育を目指していく

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	日々の療育の忙しさから、職員のスキルアップの機会が足りない状況が出ている	外部研修や自己を振り返る研修などが不足している	計画的に研修の機会を設けていく
2	地域支援、移行支援等地域との連携が薄い	近隣保育園などへのアプローチができず、交流の場を作れなかった	必要ないのではないかという保護者の意見もあるので、その気持ちも組み取りながら、お子さんに無理なく少しずつ連携をしていきたい
3	児童発達支援センターとしての動きの中での人材の不足	相談支援事業への取り組みが進まなかった	相談支援専門員の研修を受ける者を増やし、センター機能としての取り組みに力を入れていく

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 児童発達支援センター さざんかキッズ

公表日 2026 年 6 月 25 日

利用児童数 2026 年 11 月 1 日

回収数 48名

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	46	1		1	広くて良い（同様1通） 園庭遊びを楽しみにしている のびのび過ごせている 活動によって場所を変えて遊べている	
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	34	8	3	3	先生方の退職者が多い（同様2通） 休園になることもあり、人数が足りないのでは 思うことがある（同様1通） 子ども達に手がかかるので先生方の負担が大き いのではないかと心配（同様1通） 担任が辞めて、人数を補充すれば良いというも のではない 担任とフリーの先生の厳しさの違いを感じる フリーの先生の固定と支援計画書の共有をして 子どもの成長を促して欲しい とても良い環境なので、先生が増えて受け入れ 数が増えたらよいと思う とても手厚く見て頂けて助かっている（同様3 通）	年度途中に退職職員を出したこと で保護者の皆様にはご心配をおか けてしまいました。 そのために休園となる事もあり、 ご迷惑をお掛けする事もありまし た。 利用児もその保護者も不安になら ない職員体制を作っていけるよう にしていきます。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっ ていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じ て、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている と思いますか。	47			1	おはようタイムなどで今日の流れなどをしっか りカードで教えてくれて分かりやすいと思う （同様2通）	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思 いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっている と思いますか。	48				先生方が消毒してくださっているのをよく見か ける 施設の環境は素晴らしい 明るく清潔に保たれ ている いつ行ってもホコリー一つなく生活 床のごろごろすることもあるので清潔で安心	
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性 のある支援が受けられていると思いますか。	47	1			言語療法が少ない とても手厚く支援して頂いている とてもよく理解してくれてありがたい 保護者と向き合って、一人一人の特性を考えて いるので頭が下がる 困りごとについて様々な方法で改善しようと努 力してくれる	専門職との連携を今後も取ってい きたい
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支 援内容と合っていると思いますか。	46	1		1	とてもよく合っている	
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が 客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画） が作成されていると思いますか。	48				しっかりと保護者と先生が話す時間を取って いる 親の希望を尊重し、子どもの成長を分析した上 で目標を立てている 聞き取りをきちんとしてニーズに合った計画を 作成している	
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発 達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、 「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目 が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されて いると思いますか。	46	1		1	非常に具体的かつ分かりやすい形で設定されてい	
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	46	2			担任の先生はとても丁寧に関わってくれている できることが増えている（同様1通） 心理の先生はあまり把握されていないのでは …？	

	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	40	6		2	座学があったら嬉しい（鉛筆・はさみ・のり等） 季節の集会を楽しんでいる 季節を限定するとどうしても偏ってしまうのではないかと 行事は毎年同じことをやっているが、前年度との比較ができてありがたい 年少・年中・年長の変化を感じられない	
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	11	3	23	11	交流の必要はない（同様1通） さざんかキッズ内部での活動で問題ない 特に希望はない	近隣の保育園との交流を考えていたが、結局実施できなかったのが次年度はチャレンジしたい
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	45	1		2	分かりやすい説明があった	
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	48				面談の時間がいつもオーバーして駆け足になってしまう しっかりと面談の上、意見交換や説明があった	
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	46	1		1	しっかりと行なわれている	
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	48				電話や連絡帳で伝えあう事ができている（同様1通） 健康面ではやりすぎなくらい注意が行き届いている 丁寧に教えてくれるので助かる	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	46	2			いつも気にかけて頂けている 相談しやすい環境 送迎時に報告してくれたり、電話やメールで共通理解ができる	
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	47	1			聞きたいこともあるが、忙しいんだろうなと思って遠慮せざるを得ないところがある 十分に支援を受けている 先生方のおかげで助けられることが多い 子どもの話をよく聞いてもらえる 非常に親身になってくれ、ちょっとした内容も共感的である	
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	45	3			保護者会ランチ会開催がありがたい（同様2通） ⇒情報交換、子育ての知識向上のためいろいろ考えてくれる ランチ会は設けなくてよい 行事は常に2名参加にできると良い 保護者同士は自ら声を掛け合わないと思え仲良くなるきっかけはないが、行事等保護者参加の機会は設けてくれている	
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	46			2	気になることはすぐに回答していただき、検証してくれたり、関わる先生方に周知してくれて保護者として大きな安心と尊敬の思いを抱いている 相談に関しては非常によくのってもらっている 苦情については、普段申し入れることはない 為、判断しかねる	
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	45	3			十分になされている 保護者はもちろん、意思疎通の難しい子どもにも配慮されている もう少し情報が個別に欲しいと思うことがあるが、現実難しいのかと思う	
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	47		1		マチコミ連絡帳には個々のことが書かれないので、様子がよくわからない 急な予定変更があり、その説明と伝え方が難い 十分になされている	予定の変更や、日々の活動のお知らせ等、保護者への伝達が遅くなってしまう事でご迷惑をおかけすることがありました。

	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	46	1		1	十分になされている（同様1通） 十分すぎると思うが、担任の先生以外の名前が分からない	
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	48				しっかりとできている	
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	48				引き渡し訓練は先生方も緊張感をもって実施された 月々の訓練や引き渡し訓練などしっかりと行なわれている 日常の訓練から防災頭巾の使い方を子どもが覚えられている	
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	48				ここまでやるかと驚くくらいしっかりとしている（設問23～26） 安全面では全面的に配慮されていると感じる	
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	48				些細なトゲなども教えてくれて助かる（同様1通）	
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	48				先生を見つければ、笑顔で駆け寄り、バスにもスムーズに乗り込む安心している様子（同様2通） 親も安心しているし、子どもも安心して通っている 先生を信頼しているのが分かる	
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	45	2	1		明日も行く！と言って楽しみにしている様子（同様5通） 休みの日もリュックを背負って園に行きたいアピールをしている（同様1通） 何よりも楽しそうで卒園したくない	
	29	事業所の支援に満足していますか。	45	2	1		学年ごとに1日活動する日があっても良いのではないか 小学校に向けてのルールなど学ぶ場があった方がよい ・玩具を投げない・ドアにぶつからない・活動にもルールを守るやり方 とても手厚く満足している（同様3通） 大満足で感謝（同様2通） 保護者の話もたくさん聞いてくれて感謝	

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日			
児童発達支援センター さざんかキッズ		2026 年 6 月 25 日			
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5	0		
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	2	3	6年度は年度途中の退職者が出て、人数体制が厳しい1年でした	職員間のコミュニケーションや、研修体制をしっかりと行なっていく
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	4	1		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5	0		
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	4	1		
業務改善	6 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	3	2		
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3	2		
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	1	4	職員の意見を聞く場は設けている 園長・児発・クラス内	それが業務改善につながるようにしていきたい
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	2	3		第3者評価について、職員間での周知をしていく
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	2	3	人員体制の関係で、研修の機会が設けられなかった	研修体制を職員のニーズを聞きながら整えていく
適切な支援の提供	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	4	1		
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	4	1		
	13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5	0		
	14 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	0		
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	0		
	16 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5	0		
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	0		前週に活動予定を組んでいる 全クラスでお互いの状況を確認し活動の調整をしている
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4	1		
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	4	1		
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5	0		

	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	0		
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5	0		
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	0		
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	2	3		
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	1	4	医療ケアについての医師の指示書などでの連携は取っている	関係機関としての連携はできていないが、嘱託医による健診時の意見交換は行っている
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	3	2		
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	4	1		
	28	(28～30は、センターのみ回答)	4	1		
		地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	2	3	人員体制の関係で、研修の機会が設けられなかった	研修体制を職員のニーズを聞きながら整えていく
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	4	1		
	31	(31は、事業所のみ回答)				
		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。				
保護者への説明等	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	0	5		近隣の保育園との交流をできるような体制づくりをしていく
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4	1		
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	1	4	卒園児の保護者を呼んで就学に向けての準備に関する講演会を実施している	
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4	1		
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5	0		
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	5	0		
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5	0		
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	5	0		
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5	0		
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5	0	連絡帳をマチコミを利用して発信している	もっとITC化を進めていきたい
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4	1		

	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4	1		
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0	5	地域交流に消極的な保護者もいる	地域との交流を保護者がどのくらい求めているかをリサーチする必要がある
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4	1		
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	4	1		
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	4	1		
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5	0		
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	4	1		
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	4	1		
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	3	2		
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	3	2		
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	3	2		